

2025年度 早稲田大学大学院教育学研究科

高度教職実践専攻入学試験

(特別選考入試(前期日程):小論文)

問	題	用	紙
---	---	---	---

注 意 事 項

1. 問題冊子および解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は、2～3 ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に記入すること。
なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に正確に記入すること。
受験番号は以下の例のとおり、数字で記入すること。

(例) 11001 番 ⇒

万	千	百	十	一
1	1	0	0	1

4. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
5. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答を止め、筆記具を置くこと。終了の指示に従わずに解答を続けた場合は、答案の全てを無効とするので注意すること。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

小論文注意

1. 解答は横書きとし、楷書で左から右へ書くこと。
2. 句読点、記号等、および改行のために生じる余白もすべて字数に含む。また、解答用紙の字数を超えて解答してはいけない。
3. 本文中に自分の氏名を書かないこと。
4. 小論文解答用紙は汚したり、折りまげたり、破ったりしないこと。
5. 下書きは、別に配付の下書用紙を使用すること。試験終了後、下書用紙は持ち帰ること。

以下の論題について、１１００字以上１３００字以内で解答してください。

論題

次の資料は、「令和４年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査（以下、問題行動等調査）」における「不登校児童生徒の主たる要因（資料１）」、「学年別 不登校児童生徒数（資料２）」と「１,０００人当たりの不登校児童生徒数の推移（資料３）」を表している。これらの資料から読み取れる特徴について、自身の所属する校種を中心に４００字程度で述べなさい。

一方、問題行動等調査の結果を受け、公益社団法人 子どもの発達科学研究所に委託された「不登校の要因分析に関する調査研究」（令和６年３月公表）によると、不登校のきっかけ要因（複数回答）について、不登校児童生徒の７６.５％が「不安・抑うつ」の訴え、２６.２％が「いじめ被害」、１６.７％が「教職員とのトラブル、叱責等」と答えたのに対し、教員の認識では「不安・抑うつ」の訴えが１９.０％、「いじめ被害」が４.２％、「教職員とのトラブル、叱責等」が２.０％と大きな開きが見られた。これらの結果等を踏まえ、不登校支援に向けて自校で取り組むべき内容について述べなさい。

（注）ここでいう「校種」とは、小学校、中学校、高等学校などを示しています。

また、「自校」とは、現任校もしくは直近の勤務校を指しています。

資料１

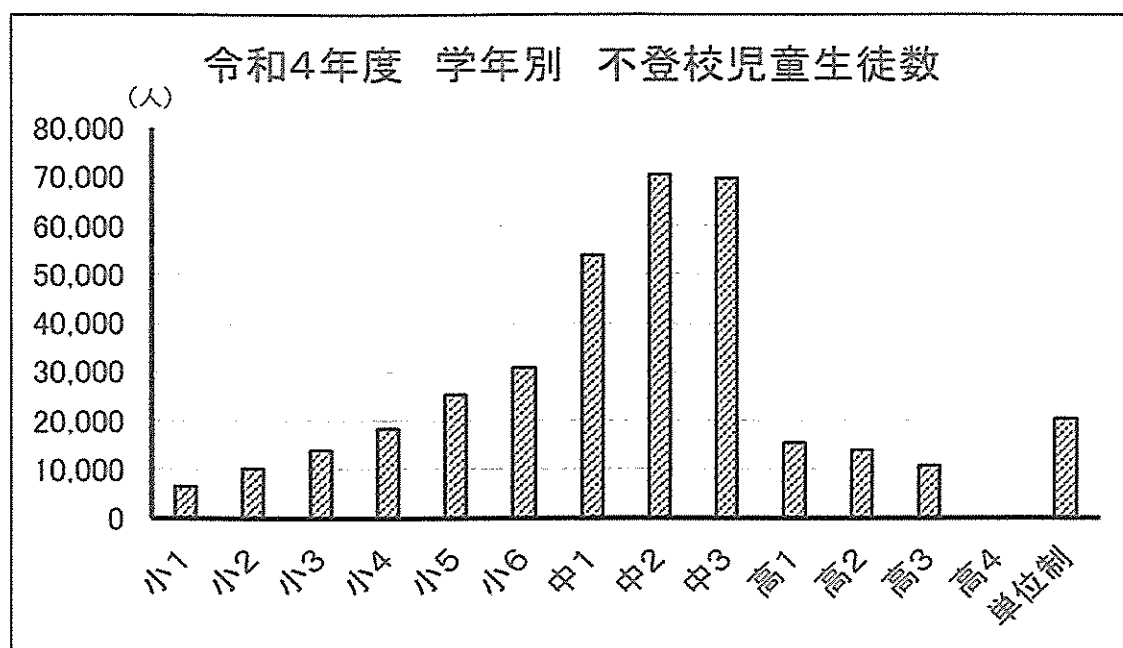
不登校児童生徒の主たる要因

	不登校児童生徒数	学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
		いじめ	いじめを除く関係者間の問題	教職員との関係	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動への不適応	学校生活の問題	入学、転校、進級時の不適応	家庭環境の変化	親子関係	家庭内不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安	
小学校	105,112	318	6,912	1,901	3,376	277	30	786	1,914	3,379	12,746	1,599	13,209	53,472	5,193
		0.3%	6.6%	1.8%	3.2%	0.3%	0.0%	0.7%	1.8%	3.2%	12.1%	1.5%	12.6%	50.9%	4.9%
中学校	193,936	356	20,598	1,706	11,169	1,837	839	1,315	7,389	4,343	9,441	3,232	20,790	101,300	9,621
		0.2%	10.6%	0.9%	5.8%	0.9%	0.4%	0.7%	3.8%	2.2%	4.9%	1.7%	10.7%	52.2%	5.0%
高等学校	60,575	124	5,576	286	3,416	2,489	492	514	5,070	1,080	1,703	1,093	9,651	24,223	4,858
		0.2%	9.2%	0.5%	5.6%	4.1%	0.8%	0.8%	8.4%	1.8%	2.8%	1.8%	15.9%	40.0%	8.0%

※ 「長期欠席者の状況」で「不登校」と回答した児童生徒全員につき、主たる要因一つを選択。

※ 下段は、不登校児童生徒数に対する割合。

資料 2



	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	高4	単位制
児童生徒数	6,668	10,047	13,823	18,373	25,430	30,771	53,770	70,622	69,544	15,270	13,835	10,806	314	20,350
割合 (%)	0.7	1.0	1.4	1.8	2.4	2.9	5.0	6.5	6.4	1.8	1.7	1.3	8.1	4.6

※ 割合は、各区分における在籍児童生徒数に占める不登校児童生徒数の割合

資料 3

